

第6回：民間企業と連携したUD研修1

日 時：10月29日（土） 13:30～16:30

会 場：江東区文化センター6F 会議室

ねらい：

- ・企業と連携し、ユニバーサルデザインまちづくりを進めるための製品等の研究開発において、利用者の視点で意見を伝えるとともに、今後の連携の方法（効果的な意見の伝え方や協力体制のあり方）を検討します。

内 容：民間企業と連携したUD研修1

- ・スマホを活用した歩行者支援システムにどんな情報があると役立つかを検証しました。

プログラム：

13:30 【開会】あいさつ

13:35 プログラム案の説明

13:40 ①【SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）を学ぶ】

13:55 ②【グループワーク】

(70分) 1) まちにある「バリア」と「工夫」を書きだそう

2) まちで、どんな情報が得られたらいいかを考えよう

※適宜休憩

15:20 ③【発表・意見交換】

(40分)

16:00 コメント





16:20 次回のコース確認、事務連絡

16:30 終了

①【SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）を学ぶ】

- ・SIPは、Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Programの略で、「戦略的イノベーション創造プログラム」と訳されています。
- ・社会的に不可欠で日本の経済・産業競争力にとって重要な課題を、府省・分野を横断的に跨いだ取り組みです。
- ・11の様々な課題に取り組んでおり、その中の一つに「自動走行システム」の研究があります。
- ・今回は、この「自動走行システム」研究の一環として、すべての人が安心・安全・快適に移動できることをめざした「歩行者移動支援システム」に活かせる活動に取り組むため、まずはSIPについての説明がありました。

<p>～すべての人が安心・安全・快適に 移動できることをめざして～</p>	<p>パーソナルナビ とは</p>
<p>戦略的イノベーション創造プログラム</p> <p style="text-align: center; color: #003366; font-weight: bold;">「歩行者移動支援システム」</p> <p style="text-align: center; color: #003366; font-weight: bold;">“パーソナルナビ”取組みのご紹介</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 使う人の特性や状況に応じたルートを選べる ② 屋外から屋内など、シームレスに案内できる トイレ、エレベーター、エスカレーター、階段など 屋内への出入口など ③ 交差点で、より安全に渡ることができる 青信号延長や音響鳴動の要求ができる 信号の状態（青・赤、残り時間）を案内 ④ バス、電車の混み具合・接近情報がわかる 車内および優先スペースの混雑状況がわかる バスや電車がどこにいるか（接近情報）がわかる

<p>パーソナルナビ</p>	<p>検証で移動したルート</p>
<p>昨年度の 実地検証のご紹介 (2016年2月実施)</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 10px;">    </div>	<p>新橋駅 ↓ (歩き) 商業施設、汐留駅 ↓ (大江戸線) 勝どき駅 ↓ (歩き、バス) 有明コロシウム ↓ (ゆりかもめ) 東京ビッグサイト</p> 

<p>新橋駅 ▶ ARI 停留所 (想定)</p>	<p>利用者特性のパーソナル設定 (一例)</p>
<p style="text-align: center; color: #003366;">ARIに乗るため停留所へ向かう</p> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">利用者特性のパーソナル設定</p> </div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">利用者特性に応じたリスク低減ルート案内 (バリアの回避・目的地への案内)</p> </div> <div style="background-color: #ffcc99; padding: 5px; font-size: small;"> <p>必要となる主なデータ 上下移動手段、階層構造、歩道、地形、誘導用ブロック敷設</p> </div>	<div style="background-color: #e6f2ff; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">初回の設定</p> </div> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1; border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-right: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">車いす使用者</p> <p>ユーザ特性</p> <p>種別・等級</p> <p>性別</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">全盲、弱視</p> <p>勾配 1/8以下</p> <p>段差 20mm以下</p> <p>隙間 40mm以下</p> <p style="text-align: right; color: green; font-weight: bold;">利用開始</p> </div> </div>

利用者特性のパーソナル設定（一例）

都度の設定

利用者特性に応じたルート案内（一例）

手元の端末から青信号延長

手元のスマホ

パーソナルナビをつくるために大切なこと

- 使う人にとってその情報が有用であること 使う人の意見・要望
- 情報が安く作れて継続的に更新できること 皆でナビの情報をつくりたい

ナビの情報をつくりたい

その1：歩いたところをマッピング

スマホのGPS機能で、**通った道(軌跡)**を自動的に**あつめます**

ナビの情報をつくりたい

その2：写真で言葉で共有しよう

役立ちそうなところを**写真**や**言葉**で投稿、ナビに生かそう

- ・トイレ
- ・坂道（勾配）
- ・ランドマーク（目印になりそうなもの）
- ・休憩できる場所

より“使える”パーソナルナビに



様々な民間事業者などからなる SIP のメンバーがワークショップに参加

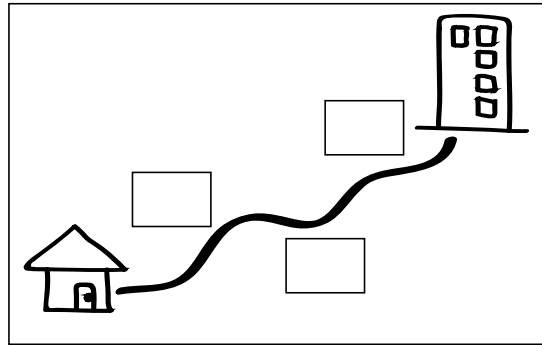
②【グループワーク】

1) まちにある「バリア」と「工夫」を書きだそう (20分)

- ・これまでの外出時で、あると困る「バリア」、あるとうれしい「工夫」思い出してください。
- ※「天候」「曜日」「時間帯」「屋内外」の違い、「よく迷う所」「よく事前に調査すること」「初めて行く所」「声をかけて手助けしたこと」等

●個人ワーク (5分)

- ・紙の左下に《家》、右上に《目的地 (そこに行くまでに、バリアや工夫に出くわす先、特定できなければ区役所)》、その間を道で結んでください。
- ・あると困る「バリア」、あるとうれしい「工夫」として思い出すことを、一人3枚書いて、道のりに貼ってください。



●グループの中で自己紹介(1人1分)

- ・自分の書いた付箋紙の内容を紹介しながら、自己紹介をしてください。
- ・発表を聞きながら、ファシリテーターが付箋紙を模造紙に整理していきます。

2) まちで、どんな情報が得られたらいいかを考えよう (50分)

- ・みなさんの付箋紙が貼られた模造紙を見ながら、以下の項目を参照して、追加事項を出し合ってください。

① 移動の障害となるシーン (あると困るもの)

例) 行き止まり、通り抜けの幅が狭い車止め、大きな段差、危険な場所 など

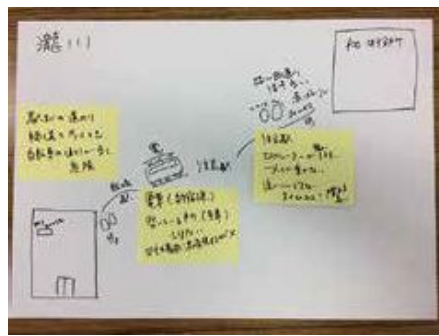
② 移動を困難にするシーン (ガマンしてるけれどちょっとイヤだ)

例) 道路や駅の混雑、バス車内の混雑、人の流れに逆行するルート、放置自転車、EVなどが遠回りしないとない、ホームに降りた時にどちらが出口かわからない、ホームドアがない、信号がなく車が急に左折してくる、見通しが悪い、信号の青の時間が短い、微妙な角度の交差点 など

③ 移動を助ける工夫 (あるとうれしい)

例) 音案内、香り、店舗の電話番号、信号の待ち時間表示、建物の中の様子、バス到着までの時間 など

まちに出る時の《バリア》と《工夫》			
だれが	あったら困る	ちょっとイヤ	あるとうれしい
電動車いす 使用者	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
杖使用者	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



③【発表・意見交換】発表された内容を整理した。

こんな整備や対応が あったら困る

困り毎のレベル	場所	必要な情報	内容	困って居る人	班
	駅	外国語放送	駅の放送は、外国語対応もあるといい。	外国人	4
	道	歩道の有無	歩道がない狭い道は、車がソバを走っているのが不安	車いす	1
	道	行き止まり	川沿いの遊歩道に、特に行き止まりが多い	車いす	1
	道	歩道の段差(2cm)	歩道の段差が2cmでも上がるのが厳しい	車いす	1
	道	歩道の段差(3cm)	車いすで上れない歩道と車道の段差があり、車いすから落ちたことがある	車いす	1
	道	幅広グレーチング	排水溝のグレーチングに、車いすのキャスターがはまった	車いす	1
	道	街路灯の状況	暗い道を通行していたら、先に坂があるのに見えず、車いすから転落したことがある	車いす	1
	道	スクールゾーンのバリケード	小学校の通学時間にバリケードを出し、居住者以外の車両が入れないようにしているが、タクシーがバリケードをどかしてしまい、大きな漬物石が置かれてしまっている。車いす使用者だとどかさず、通学時間中にエリア内の自宅に車で家まで帰れないことがある	車いす	1
	信号	信号の有無	信号がないのは困る	車いす	1
	施設	EV利用時間	歩道橋のエレベータが深夜になると止まってしまうので、使えない。エレベータの場所から、離れた横断歩道まで移動しなければならなくなる	車いす	1
	施設	トイレ利用時間	トイレが深夜使えないところがある。江東区は深夜も使える場合が多く、多目的トイレも充実してきている	車いす	1
	駅	構内アクセス	混雑時はルートが複数あった方が良い場合があるのではないか。車いすの場合、単一にされると必ずしも近いルートでない場合を指示されることがある	車いす	1
	信号	横断の短時間	青信号が10秒ぐらいで終わってしまう	車いす 歩行困難者	1
	信号	信号の有無	信号のない横断歩道は子供の事故が多い	子ども	2
	施設	EV表示の見えやすさ	新宿西口のビル群のエレベーターのパネルが見えにくくて困る	弱視	3
	施設	段差の見えやすさ	おしゃれ系施設(東京ドームシティ内)は段差がわかりづらい(サイン?模様?)	弱視	3
	施設	サインの見えやすさ	新宿三丁目駅での乗り換え表示がライトで明るすぎてまぶしくて見られない	弱視	3
	道	歩道の有無	道が狭く、歩道がない道は、車が来た時にどこによければよいかわからない。	全員	3
	道	自転車の往来状況	川つづちの歩道は、自転車が多く通るので、ゆっくり歩きにくい	全員	1
	道	人の動き	狭い歩道を2列で歩いているが、追い越せないで迷惑。	全員	3
	道	人の動き	歩きスマホの人を、こちらが気にしながら歩いている(ホームや歩道)	全員	3
	道	街路灯の状況	街灯の少ない夜の道は、暗くて見えない・怖い	全員	1
	駅	ラッシュ時の経路制限	朝の通勤時に、駅中の通路が制限されることがある	全員	1
	駅	混雑状況	ホームゲートのない赤羽駅のラッシュ時は、ホームから落ちそうなほど人が溢れていて、危険を感じている	全員	4
	駅	人の動き	朝夕の通勤時間帯に、駅から改札、ホームへの人の流れの中で、乗車・降車の人が入り乱れて危険なことがある	全員	3
	駅	人の動き	駅構内に右側通行だったり、左側通行だったりして統一されておらず、人にぶつかることがある	全員	3
	駅	人の動き	都営新宿線の方向を示す表示が上りエスカレータの真上にあり、表示をずっと見て近づいていくと、下から上がってくる人とぶつかってしまう。表示の位置が人の動線に沿っていない	全員	3
	駅	EV位置情報	大荷物があると、階段の昇降が大変だが、エレベーターが遠い場所にある時はとても不便	全員	3
	駅	構内アクセス	乗り過ごした時など、ホームが対面式の場合は、わざわざ移動しなくてはならない。島式にしたほうが、みんな便利ではないか	全員	1
	駅	構内アクセス	駅構内の移動で、複数ルートがあると迷う	全員	1
	駅	地下鉄出口アクセス	地下街を最短ルートで行きたいが、サインがわかりにくい	全員	1
	駅	地下鉄出口アクセス	目的地に近い地下からの出口がわかりにくい	全員	1
	駅	地下鉄出口アクセス	外に出てどちらに進か分からない	全員	1
	駅	地下鉄出口アクセス	ホームをおり、位置がどちらか分からないことがある	全員	1
	駅	地下鉄出口アクセス	駅の中で迷う。出口が分からない	全員	1
	施設	ESの上り下り	駅のエスカレーターで、「上り」はあるが、「下り」がないこと	全員	4
	視覚情報	警報、事故情報	聴覚障害者でなくても、音声情報が聞きづらい時があるので、視覚情報は必要	全員	4
	音以外の情報	周辺情報	道が狭く、カサをさしていると、後ろから来るトラックにカサがぶつかるなど、危ないことがある	全員	4
	信号	信号の有無	東陽町から区役所までの間に横断歩道がもっと欲しい	全盲	2
	信号	信号を知らせる音響	音響信号が夜間になくなるのはとても困る。24時間情報がほしい	全盲	2
	信号	信号を知らせる音響	青信号の音(うるさいと言われると肩が狭い)	全盲	2
	信号	信号を知らせる音響	イースト21のそばの信号機は青の時間が短くて渡りきれないので信号無視が頻発している。	全盲	2
	信号	危険なこと	信号無視の車、自転車、人が多く危険	全盲	2
	駅	危険な整備状況	新橋駅のホームと電車の間が広く開いていたが、ラッシュ時で足元が見えず、スキマに落ちてしまったことがあった。音声では「足元が開いておりますのでお気をつけ下さい」と言っていたかも知れない	聴覚	4
	視覚情報	警報、事故情報	川の増水警報など、危機を伝える方法が音声のみ。視覚情報も必要	聴覚	4
	視覚情報	警報、事故情報	電車の事故があった時、事情がわからず、別の鉄道に乗り換えて移動したことがある。事故の内容だけでなく、乗り換え情報など、広範囲な視覚情報が必要	聴覚	4
	視覚情報	警報、事故情報	警報や事故情報は、リアルタイムでないと意味がない。	聴覚	4
	音以外の情報	周辺情報	商店街を歩いている時、たくさんの歩行者や自転車が通り、後ろから来るのがわからない	聴覚	4
	音以外の情報	周辺情報	駅付近は歩道もなく、駅まで見送りする車も多く、いつの間にか車が自分の牛利にいて、ビックリする	聴覚	4

こんな整備や対応が あったらイヤ

困り毎のレベル	場所	必要な情報	内容	困っている人	班
	道	通りの構造	名前のない(たいていがないが)小さな道は、行き当てるのが難しい。最終目的地にたどり着けないのは問題だ	外国人	4
	道	通りの構造	大通りには名前があるが、わかりやすい場所にサインが設置されていない。方向感覚をつかめない。	外国人	4
	まち	雨宿りの場所	雨宿りの場所がない	車いす	2
	施設	独立ATM周辺状況	独立ATMの前に段差があったり、狭いことがあり使えない	車いす	1
	施設	独立ATM周辺状況	狭くて使えないときは、あきらめている。昔からある郵便局のATMでは階を下りなければならず、エレベーターがないといった点で使えないことがある	車いす	4
	道	坂	「豊住橋」の坂が急である	弱視	3
	道	自転車の動き	歩道上で自転車と接触しそうになった	弱視	3
	道	自転車の動き	歩道では自転車が道路側を通ることになっているが、店舗側を歩くと看板などがあるので、つい道側を歩いてしまう。	弱視	3
	道	車道の交通量	四ツ目通りの朝の車どおりが激しくて、自転車で通るのが怖い	弱視	3
	道	雨の日	雨の日に滑りやすい歩道・道路がある。	弱視	3
	駅	出口のアクセス	地下で地図を見てそのまま地下を移動すると、その目的地が地上のどこにあるのかわからなくなってしまう。駅からなかなか地上に出られないことがある	弱視	3
	バス	混雑状況	四ツ目通りの朝のラッシュ時のバスが混むので、雨の日は乗れない。	弱視	3
	バス	屋根の有無	バス停に屋根を付けてほしいと思う。	弱視	2
	道	形状	道がくねくねしていると、自動車が歩道側に寄ってきて怖いと感じる	全員	1
	駅	出口のアクセス	大きな駅で一度出口をあやまとどこを渡ればいいのか分からない。	全員	1
	駅	出口のアクセス	駅の改札口から地上口へたどり着けない(サインがわかりにくい)	全員	4
	駅	出口のアクセス	地下鉄出口を間違えると大変なことになる。まず地上に出て、地図を見ながら遠回りをする	全員	4
	駅	出口のアクセス	改札を出たところに地図はあるが、地下鉄から地上に出た時、地図がないので方向がわからなくなる	全員	4
	駅	人の流れ	地下鉄通路の左右の、どちらを歩けば良いのかわからない(人の流れがわからない)。	全員	2
	施設	ES詳細情報	駅に向かうエスカレーターは、屋根はあるがコヨコには何もなく、雨天時に少しでも風があると濡れてしまう	全員	4
	施設	EV,ES,階段位置	オフィスのエスカレーターは、入口から大きく迂回するので、わかりにくいしアクセスが不便	全員	2
	サイン	鮮度	案内サインの内容が古くて、役に立たない	全員	4
	情報	受け取るタイミング	事故情報が、改札に入ってからわかる。入る前に知りたい	全員	4
	情報	受け取るタイミング	自動車のナビが曲がり角を事前に知らせてくれるように、電車を降りた時から、左右のどちらに行けば良いかを知らせてくれると便利	全員	4
	情報	情報源	ツイッターなどの個人情報は情報発信は早いけれど、確かかどうか分からない情報源なので、活用には慎重になる	全員	4
	道	危険な点字ブロック	点字ブロックの動線が悪く車道に出してしまうことがある	全盲	2
	道	自転車の動き	ルールをまもらない自転車、放置自転車(課題が多いが解決は難しい)	全盲	2
	道	自転車の通行量	東陽町から区役所の間、朝には自転車の交通量が多くて危ない	全盲	2
	道	自転車の通行量	駅までの道の緑道を歩くとき自転車の通行が多く危険	全盲	2
	道	歩行者の動き	自転車側から見ても人四方から来る場所は通りにくい	全盲	2
	道	歩行者の動き	区役所前、駐輪場前の歩行者道路が人であふれていて自転車で横切れない	全盲	2
	道	バリア	ポラードでつまづく(視覚障害者)	全盲	2
	道	バリア	夜になると屋台が出て危険	全盲	2
	道	バリア	工事中のコーン	全盲	2
	道	バリア	歩道脇に中途半端に残っている低い塀や工事のブロック	全盲	2
	道	バリア	はみ出し看板	全盲	2
	道	バリア	放置自転車	全盲	2
	道	路上駐車	歩道には車はいない前提で歩いている。路上駐車があると危険。	全盲	2
	道	路上駐車	路上駐車しているトラックや車から音が出るとうまい	全盲	2
	道	路上駐車	イレギュラーなモノ(路上駐車)はそちらから発信してほしい	全盲	2
	道	歩道橋の問題	歩道橋が大きく階段がたくさんある時、つくりが複雑な歩道橋は方向がわからなくなる	全盲	2
	駅	出口のアクセス	電車で降りたとき改札の方向が知りたい(ホームは危険なので余計に歩きたくない、東陽町駅にホームドアがほしい)	全盲	2
	駅	行き先	今乗ってる電車の行き先を知りたい	全盲	2
	駅	車内混雑状況	電車の何号車が空(す)いているか知りたい(女性専用車は混んでいるので使い辛い)	全盲	2
	駅	空席	あいている席がわかるとよい(座りたい時に)	全盲	3
	まち	時間による変化	縁日があるときは参道が混み合い通り抜けが大変	全盲	2
	まち	時間による変化	選挙の時の人混み(運航、小池都知事)	全盲	2
	まち	時間による変化	天気	全盲	1
	施設	ES詳細情報	エスカレーターを選べるように:幅が狭く1人しか乗れない(追い越しができないのでタイムロス)→エスカレーターは歩いてはいけない、混むルート、高速エスカレーター、時間によって上り下りが変わるエスカレーター	全盲	4
	施設	EV,ES,階段位置	エレベーターの位置を知りたい	全盲	4
	道	路面整備状況	インターロッキングの凸凹状況(補修後、よく浮いている)	杖	4
	道	路面整備状況	歩道上の傾斜。進行方向に傾斜がついている場合はまだいいが、進行方向垂直に傾斜がついている場合(建物側から車道に向かって傾斜がある)が危険	杖	4
	道	路面整備状況	ただし、情報量が多くなる。	杖	4
	施設	EV,ES,階段位置	基本はエレベーターに乗りたいが、近くにエスカレーターがあればこちらを使いたい。「エレベーター」「エスカレーター」「階段」の位置情報が一緒にないと、便利ではない。遠くの「エレベーター」を案内されても困る	杖	1
	道	自転車の動き	バイク走行中、自転車の右側通行に困っている(自転車の動きは不規則でこわい)	バイク	2

こんな工夫や対応が あったら嬉しい

困り毎のレベル	場所	必要な情報	内容	困っている人	班
	施設	案内サイン	オンラインマップを使っても、距離感覚をつかむのは難しい。案内サインは、その人の現在地を明確にするのに、大変役立つ。	外国人	4
	道	青信号の延長	青信号の延長。長い横断の間に安全帯があるが、狭くて車いすでいると怖い思いをしたことがある。また安全帯に段差があって、あがれないこともあった	車いす	1
	施設	営業時間	商業施設の営業時間。トイレを使いたい時に便利	車いす	1
	施設	飲食店の座席情報	店内の座席の状況。ベンチシートしかないお店では、車いす使用者は食事ができない	車いす	1
	施設	オートスロープ	オートスロープを車いす使用者も使えど、エレベータのような混雑もないので、便利。ただ車いす使用者も使用可とするオートスロープは場所によって異なる	車いす	1
	施設	車いす駐車スペース	車いす使用者が使える駐車スペースの情報があると便利。	車いす	1
	道	運転手とのコミュニケーション	横断の時にドライバーとアイコンタクトがうまくできないと横断が怖い。	車いす視覚	1
	道	運転手とのコミュニケーション	車いすだとドライバーから認識されないことがあるので、歩行者についていって横断したり、車が通らないと分かるときに渡るなど工夫している。	車いす視覚	1
	駅・バス	公共交通機関の混雑情報は知らない	現在のパーソナルナビでは、混雑状況を知らせるように検討されているが、車いす使用者が乗車できるかは最終的にバス運転手によって決まってしまう。また、混雑していると分かっているけど、代替交通機関がなければ、乗れるまでバス停で待つしかない	車いす視覚	1
	駅・バス	バス停の行き先	自分が載りたいバスがわからないことがある。	弱視	3
	駅・バス	バス停の行き先	バス乗り場に目的地(施設)の表示もあるとよい。	弱視	3
	駅・バス	バス停の位置	バス停の周辺地図があるとよい。	弱視	3
	駅・バス	工事情報	渋谷駅周辺は、とにかく人が多く、常に工事中で変化が激しいので怖い。事前に情報がほしい	弱視	3
	駅・バス	事故の場所	事故が多発している、あるいは、ヒヤリとしたことがあるような危険な場所の情報があると良い	弱視	3
	施設	トイレの使いやすさ	大島駅など、トイレが新しく広くて使いやすくてきれいになっているので、そういう情報を流してほしい	弱視	3
	施設	トイレの使いやすさ	トイレの男女のサインが大きく色鮮やかになってよくわかるので、他の場所もそうなってほしい	弱視	3
	施設	トイレの使いやすさ	できればトイレ表示は、入口の手前の方にして、奥まで行かなくてもわかるようにしてほしい	弱視	3
	施設	トイレの開き状況	トイレの場所を知りたいが、できれば、空いているトイレの情報があると緊急事態に助かる。	弱視	3
	施設	段差情報	段差は平面情報ではわからないので、3Dで情報があるとうれしい	弱視	3
	施設	ロッカーの空き状況	東京駅のロッカー空き情報があるとよい。しかし、東京駅はロッカーがタッチパネルになってしまって、使えないので、タッチパネルと鍵を併設してほしい	弱視	3
	意識	意識醸成	声をかけあう社会であってほしい。さわって確認するよりも、その前に声をかけてほしい	弱視	3
	意識	意識醸成	道を教えてくれる人が、もっと増えてほしい	弱視	3
	意識	意識醸成	施設や機械よりも、親切な人が街にブラブラしてほしい	弱視	3
	意識	意識醸成	障害者の人とどう接して良いかわからない人は「ヘルプマーク」を活用してはどうか	弱視	3
	意識	意識醸成	UD出前授業を17小学校でしているが、子どもから大人へ伝えていくことができれば、早く普及するのではないかと。いろいろな人が一緒に暮らす、多様性の受容が大切だ	弱視	3
	道	遊歩道	自転車の来ない遊歩道はありがたい。近くに一般の道路と自転車が入り込まない遊歩道があれば、遊歩道を選択する	全員	1
	道	自転車専用道路	自転車と歩行者が分かれている道路。(歩道に自転車ゾーンと歩行者ゾーンが分けられているようなもの)	全員	1
	道	監視カメラ	監視カメラ(事故が起きているとくに)。暗いところにつける犯罪抑止の他に、カメラをつけることによって自転車など交通マナーを遵守させるようにさせられるとよい。	全員	1
	駅・バス	地下鉄出口アクセス	地上から地下に出ても分かるように、地下と地上を重ねた図	全員	1
	駅・バス	地下鉄出口アクセス	駅の地下から出口を出たところで方角を教えてくれる	全員	1
	施設	案内サイン	スマホとマップの現在地を合わせると、使いやすい。	全員	4
	道	音響信号機	どっちの信号が反応したかわからないことがある	全盲	2
	道	遊歩道	健康歩道	全盲	2
	道	頼りになるもの	風、香り、音(リフレッシュ歩道)	全盲	2
	道	頼りになるもの	音がする道路	全盲	2
	駅・バス	バス停の行き先	方面が違うのに同じ名前のバス停が複数ある	全盲	2
	駅・バス	到着情報	「もうすぐ●●行きが来ます」という案内はありがたい	全盲	2
	施設	使い方アイデア	お気に入りの曲が流れてくる(雨に日は「雨に唄えば」など)車。道に出ると危険を知らせる感じの曲に変わる	全盲	2
	施設	使い方アイデア	危ない時は「ストップ」の警告に変わる	全盲	2
	施設	使い方アイデア	必要な時だけ音が鳴るとよい	全盲	2
	施設	使い方アイデア	パイプと音の組み合わせで、手元で解ると良い(視覚障がい者は普通は音を聞きながら歩く事はない)	全盲	2
	意識	コミュニケーションツール	耳の間こえる人から道をたずねられた時、情報交換しにくい。情報交換できるツールがあると良い	聴覚	4
	駅・バス	手すりの替わり	バス停に車止めが高くなった工作物があり、降りる時に手摺として使えて助かった。	杖	4